

Weekly Amusement Japan
 ©2010 Amusement Press Japan Inc.
 editing & production: Amusement Press Japan
 printing & production: Amusement Promotion
 /Jp Grade printing /Puu Plus One
 本誌記事の無断転載を禁じます。

5面 新「パチンコ」三洋物産
 「パチンコ」三洋物産
 「パチンコ」三洋物産
 「パチンコ」三洋物産
 「パチンコ」三洋物産

6面 大賞自展期間一部変更の可能性も 全口遊演
 ●千葉県遊演 社会貢献大賞受賞
 ●小山内遊演 団体機構
 ●遊べるパチンコセンター開設 西神
 ●回廊遊演、パルバが宮崎県に機屋店
 ●ホールポート「パラス」の業印(西店)
 ●運営コラム 増田智子

週刊パチンコ・パチスロジャパ

本誌内容はヤマト運輸株式会社に委託して、ボスネット投函方式でお届けしています。
 (送料は別途でお願いいたします)

2010年
8月2日
 (11月発行)

ヒューリック、上半期の顧客動向を分析

勝ち額重視 低投資重視 対策はプアへの勝ち率向上

ヒューリックが今年上半年の顧客動向を分析した。7月20日から28日にかけて、主要5都市で開催したCIS経営指針夏期セミナーで発表したもので、その結果、機械代の早期回収傾向が加速し、プア1人当たりの負担が強まっていることが改めてテータから分かった。

勝ち額重視 低投資重視

対策はプアへの勝ち率向上

ヒューリックが今年上半年の顧客動向を分析した。7月20日から28日にかけて、主要5都市で開催したCIS経営指針夏期セミナーで発表したもので、その結果、機械代の早期回収傾向が加速し、プア1人当たりの負担が強まっていることが改めてテータから分かった。

ヒューリックが今年上半年の顧客動向を分析した。7月20日から28日にかけて、主要5都市で開催したCIS経営指針夏期セミナーで発表したもので、その結果、機械代の早期回収傾向が加速し、プア1人当たりの負担が強まっていることが改めてテータから分かった。

ヒューリックが今年上半年の顧客動向を分析した。7月20日から28日にかけて、主要5都市で開催したCIS経営指針夏期セミナーで発表したもので、その結果、機械代の早期回収傾向が加速し、プア1人当たりの負担が強まっていることが改めてテータから分かった。

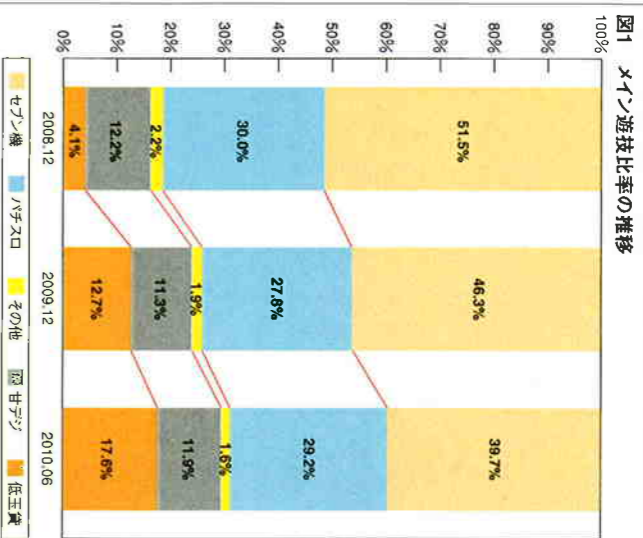


図1 メイン遊技比率の推移

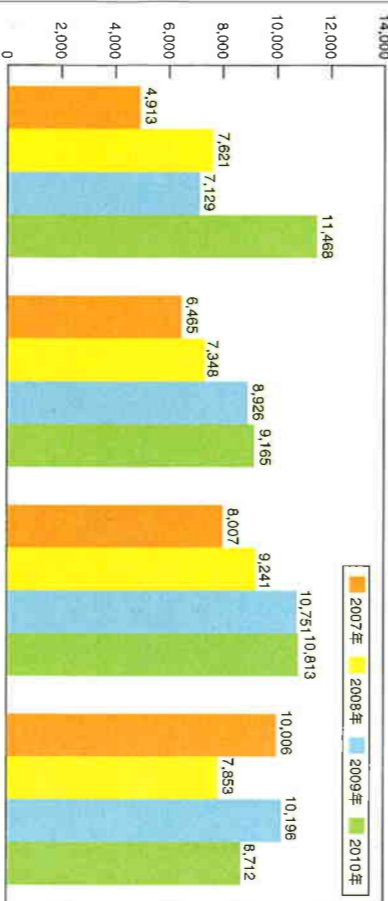


図2 2010年上半期 プアへの低買への流れ

表1 1円パチンコ機の回遊状況

遊技種別	1円パチンコ	1円セブン
セブン機	2229	1535
パチスロ	251	119
セゾンキ	248	282
パチスロ	176	42%
遊演機	1304	743
合計	4208	2815

図3 導入題目の平均台租利



本誌掲載のデータは、導入3日間の平均台租利を基に算出されたものである。ただし、導入3日間の平均台租利は、導入3日間の平均台租利を基に算出されたものである。ただし、導入3日間の平均台租利は、導入3日間の平均台租利を基に算出されたものである。

主要指標 パチンコ業界全体

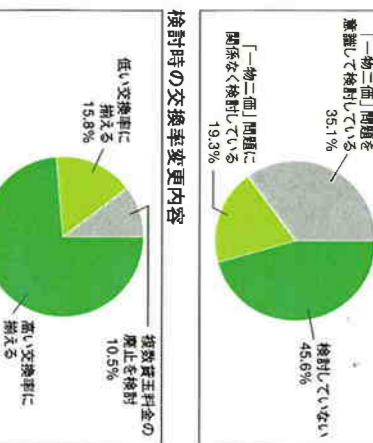
項目	前回現状	現状	見通し	現況	見通し
1. 全般的業況	-29.0	-33.8	-18.8	↑	↑
2. 稼働状況(パチンコ)	-30.1	-33.8	-23.8	↑	↑
3. 稼働状況(パチスロ)	12.9	28.8	25.0	↑	↑
4. 資本投入意欲の変化(台)	-30.3	-13.8	-15.4	↑	↑
5. 資本投入意欲の変化(設備)	-10.6	-3.2	7.9	↑	↑
6. 営業用設備の不足感	-15.1	-1.3	-3.8	↑	↑
7. 雇用人員の不足感	-4.8	7.5	7.5	↑	↑

天気記号使用基準

晴れ (30.0~)	薄曇り (10.0~29.9)	曇り (9.9~9.9)	雨 (29.9~10.0)	雷雨 (~30.0)
------------	-----------------	--------------	---------------	------------

規模別貸玉料金の採用状況

貸玉料金の採用状況	パチンコ	パチスロ	パチスロ	パチスロ
貸玉料金の採用状況	27.9%	29.5%	38.3%	3.3%
増額の貸玉料金を採用	36.0%	40.0%	20.0%	0.0%
パチンコで増額の貸玉料金を採用	36.4%	22.7%	40.9%	0.0%
パチスロで増額の貸玉料金を採用	0.0%	21.4%	71.4%	7.1%



貸玉料金の採用状況に関する調査結果。パチンコ業界では、貸玉料金の採用率が徐々に増加傾向にある。特にパチスロでは、貸玉料金の採用率が顕著に高まっている。これは、パチスロの稼働率が低下していることと関係していると考えられる。

貸玉料金の採用状況に関する調査結果。パチンコ業界では、貸玉料金の採用率が徐々に増加傾向にある。特にパチスロでは、貸玉料金の採用率が顕著に高まっている。これは、パチスロの稼働率が低下していることと関係していると考えられる。

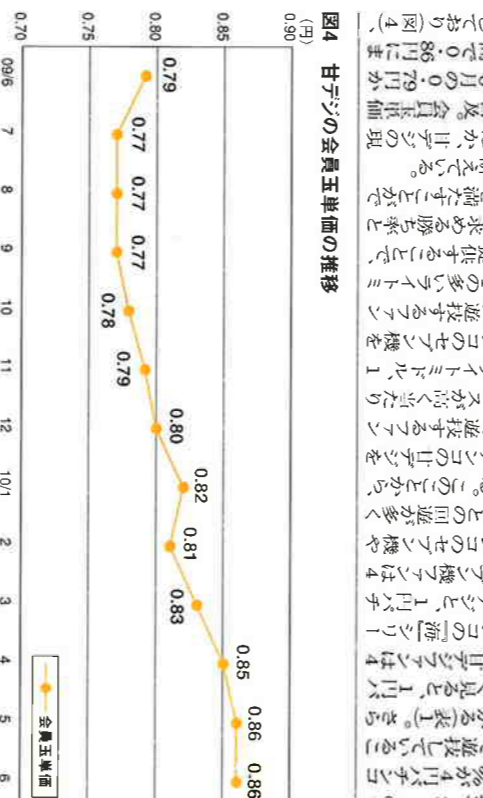


図4 ガシャポンの会員五単面の推移

『第41回 パチンコ景気動向指数(DI)調査』エンビス総研

2期連続プラスに

エンビス総研が「第41回パチンコ景気動向指数(DI)調査」を発表した。それによると、全般的業況はマイナス33.8で、前回より4.8ポイント悪化した。稼働状況を見るとパチンコは不振の4円、好調の低玉貸しの構成が続き、パチスロは2期連続でプラス圏になった。また、7割超の稼働数貸玉料金が採用されていることがわかった。

全般的な業況は、前年同様にマイナス33.8で、前回より4.8ポイント悪化した。これは、パチンコの稼働率が低下していることと関係していると考えられる。一方、パチスロの稼働率は、前年同様にプラス圏に推移している。これは、パチスロの稼働率が向上していることと関係していると考えられる。

全般的な業況は、前年同様にマイナス33.8で、前回より4.8ポイント悪化した。これは、パチンコの稼働率が低下していることと関係していると考えられる。一方、パチスロの稼働率は、前年同様にプラス圏に推移している。これは、パチスロの稼働率が向上していることと関係していると考えられる。